



菫館(旧陸軍通信学校将校集会所)
※相模原市登録有形文化財(建造物)

2019年度 春季さがみアカデミー



相模女子大学・相模女子大学短期大学部

講座1 墨絵入門

【担当講師プロフィール】 ヤン シャオミン / 墨絵作家

1960年、中国生まれ。国立華僑大学芸術学部教員(1984~1988年)を経て1988年に来日し、1992年に和光大学芸術学専攻科修了。以降絵画の作家活動の一方、横浜美術館、練馬区立美術館、金津創作の森などで講義・ワークショップを多数実施。

【講座概要】 10世紀頃、「墨」による絵画表現の頂点を極めた北宋絵画。その強烈な精神性と完熟な表現技法は、今日まで人々に影響を与え続けています。講座では、表現の特徴や制作方法に焦点を絞り、模写という表現を通して墨絵の本質と原点を再認識します。初心者の方向けの講座です。講座終了後、受講生の作品展を開催する予定です。
*初めて受講される方は、5月11日(土)の説明会に参加した上で受講手続きを行っていただきます。

【事前説明会】5月11日(土)11:00~11:30 *対象:本講座を初めて受講する方。*要事前申込み。

【講座日程】※7月13日、10月19日、11月2日を除く

5月18・25日、6月1・8日	線描・植物・花
6月15・22日	墨の濃淡の表現
6月29日、7月6・20・27日	写生(学園内の植物・花、又は受講生自身で用意)
8月31日、 9月7・14・21・28日、 10月5・12日	模写『紅白芙蓉図』(宋代:李迪)他 ①②制作準備、絵絹下書き、木枠の使い方他 ③線を引く、淡墨 ④濃淡墨の使い方 ⑤背景の表現 ⑥顔彩の使い方及び絹の裏彩色表現 ⑦箔の使い方
10月26日、11月9・16日	模写作品の制作

【曜日・時間】 土曜日10:00~11:30 【定員】 20名 【会場】 相模女子大学6号館2階デザイン実習室

【受講料】 全20回 25,000円(教材費込) 【申込締切日】 5月6日(月)

【持ち物】 ■前期■ 筆《面相筆(中・小)、長流(中)》、墨(墨汁不可)硯、白小皿(2~3枚)、白下敷き(1~1.5m)、鉛筆(HB)数本、消しゴム、F6号写生帳。

■後期■ 木枠F15号(油絵用を代用品に)、刷毛(15号・30号)、糊

※不明な点がある場合は、5月11日(土)の説明会にてお問い合わせください。

講座2 墨絵の表現(経験者向け)

<担当講師プロフィールは「講座1」をご参照ください。>

【講座概要】 これまで本講座を受講された方を対象とします。前期・後期を通して、北宋山水:全紙1枚、墨のグラデーション:全紙1枚 計2枚を必ず提出していただきます。講座終了後、受講生の作品展を開催する予定です。

【講座日程】

前期:5月18・25日、6月1・8・15・22・29日、7月6・20・27日 ※7月13日を除く

後期:8月31日、9月7・14・21・28日、10月5・12・26日、11月9・16日 ※10月19日、11月2日を除く

【曜日・時間】 土曜日13:30~15:00 【定員】 20名 【会場】 相模女子大学6号館2階デザイン実習室

【受講料】 全20回 25,000円(教材費込) 【申込締切日】 5月6日(月)

【持ち物】 鉛筆、筆、墨、硯など。取り組む作品に応じてご用意ください。

講座3 朗読の楽しみ（経験者向け）

【担当講師プロフィール】 内木 明子 / 相模女子大学非常勤講師

朗読家。相模女子大学・早稲田大学非常勤講師。早稲田大学大学院教育学研究科修士課程修了。幸田弘子氏に師事。大学生・社会人向け朗読講座や舞台での朗読を展開。2005・2017年永井荷風忌出演。2012年樋口一葉研究会出演。2013・2015・2017年文京区立森鷗外記念館出演。2017年江東区芭蕉記念館出演。

【講座概要】 文学作品を声に出して読むことを楽しみ、クラスメイトの朗読を聴いて味わう講座です。声で表現する難しさとおもしろさを体験してみませんか。朗読経験者を対象とした実技中心の講座です。初心者の方も受講可能ですが、発声方法などの基本技術の習得に時間が使えないことをご了承ください。今年度の講座では、今年生誕110年を迎える1909（明治42）年生まれの3人の作家の作品を勉強します。プリントなどを使用しながら作品や作者に関する興味深い話も盛り込みます。

【講座日程・講座内容】 ※6月5日を除く

5月15・22・29日、6月12・19日	松本 清張「張込み」を読む／聴く1～5
6月26日	「張込み」朗読発表会
7月3・10・17・24日	太宰 治「走れメロス」を読む／聴く1～4
7月31日	「走れメロス」朗読発表会
9月25日、10月2・9日	中島 敦「名人伝」を読む／聴く1～3
10月16日	「名人伝」朗読発表会

【曜日・時間】 水曜日 13:00～14:30 【定員】 18名 【会場】 相模女子大学 茜館催事場

【受講料】 全15回 15,000円 【申込締切日】 5月6日（月） 【持ち物】 筆記用具

講座4 Topic talk English

【担当講師プロフィール】 Neil Jacobs / 相模女子大学非常勤講師

オーストラリア生まれ。イギリスで10年過ごし日本在住は20年。外務省研修所、学校法人洗足学園などを経て、現在は相模女子大学、桜美林大学にて非常勤講師を勤める。スポーツ、旅行が趣味で十代の二人の子供がいます。

【講座概要】 毎週、トピックを変えて英会話を楽しみながら知識を得られる講座です。「スポーツ」「旅行」「仕事」「気候」「文化」など身近なトピックを取り上げ、自然な活きた英語/ポキャブラリー/会話力の向上を目指します。*初級～中級レベルの方を対象にしています。*質疑応答を含め、英語のみを使用する講座です。*本講座受講生の方は、大学で実施するTOEIC IP試験を受験できます（受験料別途必要）。詳細は講座内でご案内します。

【講座日程】

前期：6月1・8・15・29日、7月6・20・27日 ※6月22日、7月13日を除く

後期：9月28日、10月5・12・26日、11月9・16日、12月7・14日 ※10月19日、11月2・23・30日を除く

【曜日・時間】 土曜日 10:30～12:00 【定員】 20名 【会場】 相模女子大学 English Room

【受講料】 全15回 15,000円 【申込締切日】 5月17日（金）

講座5 声に出して読む万葉集 一生きることの悲しみを詠む 山上憶良の世界一

【担当講師プロフィール】 呉 哲男 / 相模女子大学名誉教授

文学修士。古代日本文学専攻。『古代文学における思想的課題』、『古代言語探究』その他著書多数。

【講座概要】 今回は、人生の本質を「悲しみ」と捉えた山上憶良の世界を鑑賞します。憶良の出目は、百済系渡来人の二世とされています。その故か、憶良の歌には故郷喪失者の悲しみともいえるべきものが漂っていて、そこから他の万葉歌人が取り上げる事のない「生・老・病・貧・子ども」といったユニークなテーマを好んで詠んでいます。憶良の世界観を、一緒に味わいましょう。

【講座日程・講座内容】

5月14日	子どもの発見	5月28日	老いを詠む
5月21日	貧乏を詠む		

【曜日・時間】 火曜日 10:40～12:10 【定員】 60名 【会場】 相模女子大学 茜館催事場

【受講料】 全3回 3,000円 【申込締切日】 5月6日（月）

講座6 戦国の「If」(もし)を考える！リターンズ～もしあの時〇〇だったら～

【担当講師プロフィール】 名和田 竜 / 相模女子大学非常勤講師

NPO ランチェスター協会常務理事、ランチェスター戦略学会役員。広告代理店の営業・プランナーとして大手メーカー等の企画を手掛けた後、コンサルタントとして独立。中小零細企業に対するコンサルティング及び研修講師をはじめ、執筆・講演など幅広く活躍中。歴史研究はライフワーク。主な著書『ジャパネットたかた“すごい戦略”』『まんがで身につく！ランチェスター戦略』（あさ出版）、『しくじり企業も復活する7つの大原則』（ビジネス社）など多数。

【講座概要】 歴史で「もし」は本来有り得ない話ですが、それを考えることはロマンがあり、私達の想像力を掻き立てます。「もし信長が本能寺で死ななかったら」「もし関ヶ原で西軍が勝っていたら」。この講座では、彼ら戦国武将のそれぞれの行動原理となる思想と政治・経営手腕を学びながら、戦国史の「If(もし)」を考えます。戦国史の常識に捉われることなく、皆さん自身でその答えを見つける楽しさを感じて頂ければと思います。歴史に興味がある方なら誰でもご参加できます。※本講座は2017年度に開催した講座のリニューアル版です。

【講座日程・講座内容】※7月3日のみ翌週開催

5月15日	もし、武田信玄が病で倒れなかったら…	7月3日	もし、大坂の陣で豊臣が滅びなかったら…
5月29日	もし、織田信長が本能寺で死ななかったら…	7月17日	もし、伊達政宗がもう少し早く生まれていたら…
6月12日	もし、豊臣秀吉に黒田官兵衛がいなかったら…	7月31日	エピローグ：歴史を考える楽しさとは？！
6月26日	もし、関ヶ原で西軍が勝っていたら…		

【曜日・時間】 隔週水曜日 15:30～17:00 【定員】 40名 【会場】 相模女子大学 茜館催事場

【受講料】 全7回 7,000円 【申込締切日】 5月6日(月) 【持ち物】 筆記用具

講座7 英語ニュースを聞き取ろう3 ～語彙力UPを目指す！～

【担当講師プロフィール】 渡辺 幸俊 / 相模女子大学名誉教授

【講座概要】 テレビやインターネットを通して世界の情報やニュースを得ることはできますが、私たち日本人の耳には中々すんなりと入ってきません。その原因の一つが語彙で、時事英語には特有の表現が使われているからです。本講座では「ニュースに使われる語彙」に重点を置き、共通するテーマのニュースを新旧取り混ぜて取り上げつつ、語彙力の増進に努めていきます。*「英検2級程度」の方の受講をお勧めします。*本講座受講生の方は、大学で実施するTOEIC IP試験を受験できます(受験料別途必要)。詳細は講座内でご案内します。

【講座日程】 5月16・23・30日、6月6・13・20・27日、7月4・11・18日

【曜日・時間】 木曜日 10:40～12:10 【定員】 40名 【会場】 相模女子大学7号館1階711教室

【受講料】 全10回 10,000円 【申込締切日】 5月6日(月)

講座8 英語でベーシックリラクゼーションヨガ

【担当講師プロフィール】 澤田 リンジー / フィットネス講師

イギリス出身。ヨガの経歴は10年。都内のフィットネスジムやダンススクールでヨガとズンバの講師を経て、大人も子供も通えるSetagaya Yoga Studioを設立。日本に20年以上滞在し、日本語のコミュニケーションも可能。

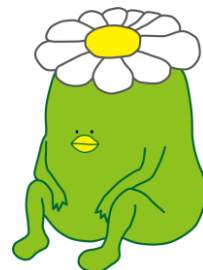
【講座概要】 Native speakerの指導者のもとでヨガレッスンを受ける新しい技術体験型英語教育。体を鍛えながら無理のない自然な英語と触れあい、実用的なコミュニケーションスキルを身に付けます。英語もヨガも初心者受講可。

【講座日程】 5月17・24・31日、6月7・21・28日 ※6月14日を除く

【曜日・時間】 金曜日 15:45～16:45 【定員】 20名 【会場】 相模女子大学 ガーデンホール(予定)

【受講料】 全6回 6,000円 【申込締切日】 5月6日(月)

【服装】 運動しやすい服装(スカート、きつめのジーンズ不可) 【持ち物】 飲み物、ヨガマット



講座9 中国文学を読む — 『紅樓夢』の世界—

【担当講師プロフィール】 熊 慧蘇 (コウ ケイソ) / 相模女子大学非常勤講師

中国南京出身。東京学芸大学大学院教育学研究科修士、二松學舎大学大学院文学研究科博士(文学)。専門は日中比較文学。日本近世文学会、和漢比較文学会などに所属。日中の楊貴妃像などについての研究論文や『関ヶ原合戦を読む 慶長軍記 翻刻・解説』(共著、勉誠出版、2019)などがある。

【講座概要】 中国の『源氏物語』とも言われる清代白話長篇小説『紅樓夢』は、貴族賈府一家の盛衰を縦系に、賈宝玉と林黛玉、薛宝釵の恋愛感情を横系に織りなした物語です。中国では誰でも知っている中国文学の代表作ですが、意外に日本では『三国志』などより読まれていません。この講座では精緻に構成された物語の部分をいくつか取り上げ、個性溢れる人物描写や、巧みな言葉遣い、日常生活の描写などに注目し、作品の独特な世界を味わっていただきたいと思います。

【講座日程・講座内容】

5月24日	物語の構成——「真」と「假」	6月14日	大観園の宴——日常と非日常
5月31日	林黛玉——「愛」と「涙」	6月21日	映像で垣間見る「紅樓夢」の世界
6月7日	王熙鳳——才知溢れる「悪女」		

【曜日・時間】 金曜日 10:30~12:00 【定員】 60名 【会場】 相模女子大学 茜館催事場

【受講料】 全5回 5,000円 【申込締切日】 5月10日(金)

講座10 生活習慣とがんの予防

【担当講師プロフィール】 清家 正博 / 相模女子大学短期大学部食物栄養学科教授

医学博士。専門分野：臨床栄養学、アレルギー疾患。著作『Histamine H4 Receptor: A novel Drug Target in Immunoregulation and Inflammation』他。論文『動脈硬化を防ぐビタミンとミネラルについての知識と血管点数の関係』(相模女子大学紀要 2016年)、『栄養士養成施設に通う女子学生と一般女性を対象とした乳がんの危険因子についての意識調査』(相模女子大学紀要 2018年)他。

【講座概要】 「健やかな生活」を送るための食生活をテーマに、今回はがん予防を取り上げます。二人に一人が発症するがんは、長い年月を経て発生する疾患で予防には生活習慣が特に重要です。講座では、最初に「禁煙」、「節酒」、「運動」、「体形」、「感染」、「食事」の概要について解説します。次に、がんの種類ごとに、がんになりやすいといわれる食品や予防の効果が期待される食材などの事例を挙げ、最後に予防に適した食事を提案します。

【講座日程・時間】 6月8日(土) 10:00~11:30 【定員】 60名 【申込締切日】 5月24日(金)

【会場】 相模女子大学7号館1階711教室 【受講料】 全1回 1,000円

講座11 『古事記』と『日本書紀』を読み比べる

【担当講師プロフィール】 青柳 まや / 二松學舎大学文学部国文学科非常勤講師

文学博士。専門分野：古代文学。『古代日本文学が語る婚姻・出生伝承』(花鳥社)(2019年中刊行予定)など。

【講座概要】 『古事記』と『日本書紀』はほぼ同時期に相次いで成立した歴史書です。なぜ短い間に二種類の歴史書が書かれたのでしょうか。この講座では、それぞれの書から、天地の始まりや、天石屋戸神話、天孫降臨神話など、いくつかの神話を取り上げて比較をしながら、その特徴や性格について、皆さんと一緒に詳しくみていきます。また、「天石屋戸神話」の回では、今年、元号が変わることに伴い執り行われる大嘗祭の起源を語ると考えられている神話についても触れていきたいと思っています。

【講座日程・講座内容】

6月11日	『古事記』と『日本書紀』の概説、天地のはじまり	7月2日	天石屋戸神話と大嘗祭
6月18日	イザナキ・イザナミの国生みと神生み	7月9日	天孫降臨神話とアマテラス・タカミムスヒ
6月25日	黄泉の国神話と火の神		

【曜日・時間】 火曜日 13:00~14:30 【定員】 60名 【会場】 相模女子大学 茜館催事場

【持ち物】 毎回プリントを配布しますが、『古事記』、『日本書紀』の関連図書がお手元にある場合は、ご持参いただくと便利です。

【受講料】 全5回 5,000円 【申込締切日】 5月28日(火)

講座12 心を救うことはできるのか ～心理学、スピリチュアリティ、原始仏教からの探究～

【担当講師プロフィール】 石川 勇一 / 相模女子大学人間社会学部人間心理学科教授

日本トランスパーソナル心理学/精神医学会会長、臨床心理士、公認心理師、法喜楽庵（心理相談室）・法喜楽堂（瞑想修行道場）代表、行者。原始仏教に基づく独自の研究・臨床実践を行う。主な著書に、『新・臨床心理学事典：心の諸問題・治療と修養法・霊性』、『自己実現と心理療法：実存的苦悩へのアプローチ』（以上いずれも単著）、『スピリチュアリティ研究の到達点と展開』（編著）、ほか多数。

【講座概要】 生きている限り心の苦しみに免れることは困難です。本講座では、心の苦しみの諸相を概観し、その原因は何か、それを取り除く方法はあるのか、じっくり考えてみます。心を主題とする心理学、スピリチュアリティ、原始仏教という三つの分野を紹介し、それぞれの分野が心の苦しみにどのようにアプローチしているのかを明らかにし、それぞれの可能性と限界、連携と統合、最善の解決法について考えてみます。＊講義形式の講座です。

【講座日程】 ※6月22日、7月13日を除く

6月15日	心理学からのアプローチ：心の諸問題の現実を展望した後、科学的心理学と脱フラットランド心理学の可能性と限界を眺めます。	7月6日	原始仏教からのアプローチ：大乘仏教とは異なるところの多い原始仏教。ブッダが伝えた苦しみの滅尽へ至る智慧と実践の体系を紹介します。
6月29日	スピリチュアリティからのアプローチ：スピリチュアリティとはなにか、超越、越境、非二元、偽りの霊性の諸相を概観します。	7月20日	心を救うことはできるのか：三つの分野の比較と連携の試みを模索します。心の対処療法と根治療法を理解し、ダンマ・セラピーの可能性を考えます。

【曜日・時間】 土曜日 10：00～12：00 【定員】 60名 【会場】 相模女子大学7号館1階711教室

【受講料】 全4回 6,000円 【申込締切日】 5月31日（金）

【持ち物】 石川勇一著『ここを救うことはできるのか ー心理学・スピリチュアリティ・原始仏教からの探究』（サンガ、2019年、税込1,944円）に沿った内容を講義しますので、ご一読をお薦めします。
＊会場でも販売します。

講座13 都市とオペラのヒロインたち

【担当講師プロフィール】 田畑 雅英 / 相模女子大学学芸学部メディア情報学科教授

専門はメディア文化学、ヨーロッパ文化学。音楽劇、映画、文学など、主として「フィクション」や「ドラマ」と文化に関わるさまざまな表現メディアを研究対象としている。著書に『小説のナラトロジー ー主題と変奏ー』（共著）、訳書に『ドイツ運命劇集』（共訳）等。

【講座概要】 近代都市を上演の場として発展してきたオペラは、もとより都市と密接な関係を持っています。今回の講座では、都市を舞台にしたオペラを5作取り上げ、特にそのヒロインに焦点を当てて考えてみたいと思います。音楽、演劇、舞踏、美術を総合したオペラは、その華やかな舞台に目と耳を奪われがちですが、よく見れば意外に深い心理劇的な面を見いだすことができます。そうした点にも注意しながら、オペラの楽しみ方を考えてみます。初心者向けの講座ですので、オペラそのものや、今回扱う作品になじみのない方も、ぜひご参加ください。

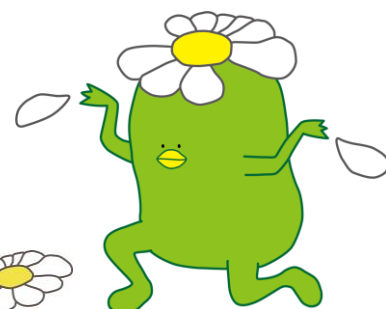
【講座日程・講座内容】

8月13日	セビリヤ：ロッシーニ『セビリヤの理髪師』のロジーナ
8月20日*	サンクト・ペテルブルク：チャイコフスキー『スペードの女王』のリーザ
8月27日	ブリュージュ：コルンゴルト『死の都市』のマリーとマリエッタ
9月3日	フィレンツェ：プッチーニ『ジャンニ・スキッキ』のラウレッタ
9月10日	ボストン：ヴェルディ『仮面舞踏会』のアメーリア

【曜日・時間】 火曜日 10：00～11：30 【定員】 50名

【会場】 相模女子大学マーガレット本館4階2141教室 ＊8月20日のみ7号館1階711教室

【受講料】 全5回 5,000円 【申込締切日】 7月30日（火）





さがみアカデミー 受講のご案内



学園キャラクター さがっば・ジョー

受講資格

年齢・性別は問いません。どなたでも受講できます。

受講申込み

- 原則として、先着順受付となります。
 - **お申込みは4月1日(月)から受付けます。**「希望講座名、氏名(ふりがな)、住所、電話、携帯番号、FAX番号、メールアドレス」を明記のうえ、Eメール、FAX、郵便、または生涯学修支援課窓口にてお申し込みください。本学学生の方は、その旨ご記入いただくか、お申し出ください。
 - 受講決定後、受講生証と受講料の振込用紙をお送りいたします。**各銀行の窓口、またはATM、ネットバンキング**により、振込用紙に記載されている**入金期限まで**にお振込みください。**生涯学修支援課窓口**にてお支払いをされる場合は、**振込用紙を必ず持参**のうえ、**入金期限まで**にお越しください。
 - 一旦納入された受講料は、当方の都合で講座を中止する場合は除いては原則返金いたしません。
 - 申込み締切り後でも定員に余裕がある場合は受講いただけることがありますので、お問い合わせください。
- ※開講2週間前までに最少催行人数に達しない場合は、中止となる場合があります。

個人情報の保護について

お預かりする個人情報は厳重に取り扱い、さがみアカデミーの運営以外の目的には使用しません。

受講上のお願い

- 受講時には受講生証をご持参ください。また、お車での入構はできません。公共交通機関をご利用下さい。
- 受講料支払いの有無に関わらず、キャンセルする場合は事前にご連絡ください。

交通アクセス

小田急線相模大野駅下車 北口徒歩10分
* 公共交通機関をご利用ください。

The map shows the Sagami Women's University campus with various buildings and lecture halls. A red line indicates the route from the station to the main entrance. A callout box from the character says: "梅、桜、銀杏など、自然豊かなキャンパスは、東京ドーム約4つ分の広さ！ぜひ一度、お越しください！！"

【お問い合わせ・さがみアカデミー申込み先】

*お申込みはEメール、FAXまたは郵便で！

〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京 2-1-1

相模女子大学 夢をかなえるセンター

生涯学修支援課（キャンパスマップ内の★印）

電話：042-747-9017

FAX：042-747-9599

メール：sagami-info@mail2.sagami-wu.ac.jp

○メールの場合

必要事項をメール本文に入力し、
上記メールアドレスへ送信ください。

○FAXの場合

下記の申込書に記入し、FAX:042-747-9599へ
送信ください。

○郵送の場合

右の申込書に必要事項を記入し、ハガキに
貼り付ける、もしくは封書に入れて上記まで
送付ください。

*原則としてお一人様につき一枚、受講申込書をご
ご利用ください。

2019年度春季さがみアカデミー受講申込書

希望講座名 ※複数可	
(ふりがな)	
氏名	
住所	〒
電話	
携帯電話*	
FAX番号*	
Eメール*	
本学学生の方はご記入下さい (記入例：高等部2年生) _____	※担当者記入欄
さがみ学びの会の会員の方は 会員番号をご記入下さい* No. _____	
*お持ちの方のみご記入下さい。	

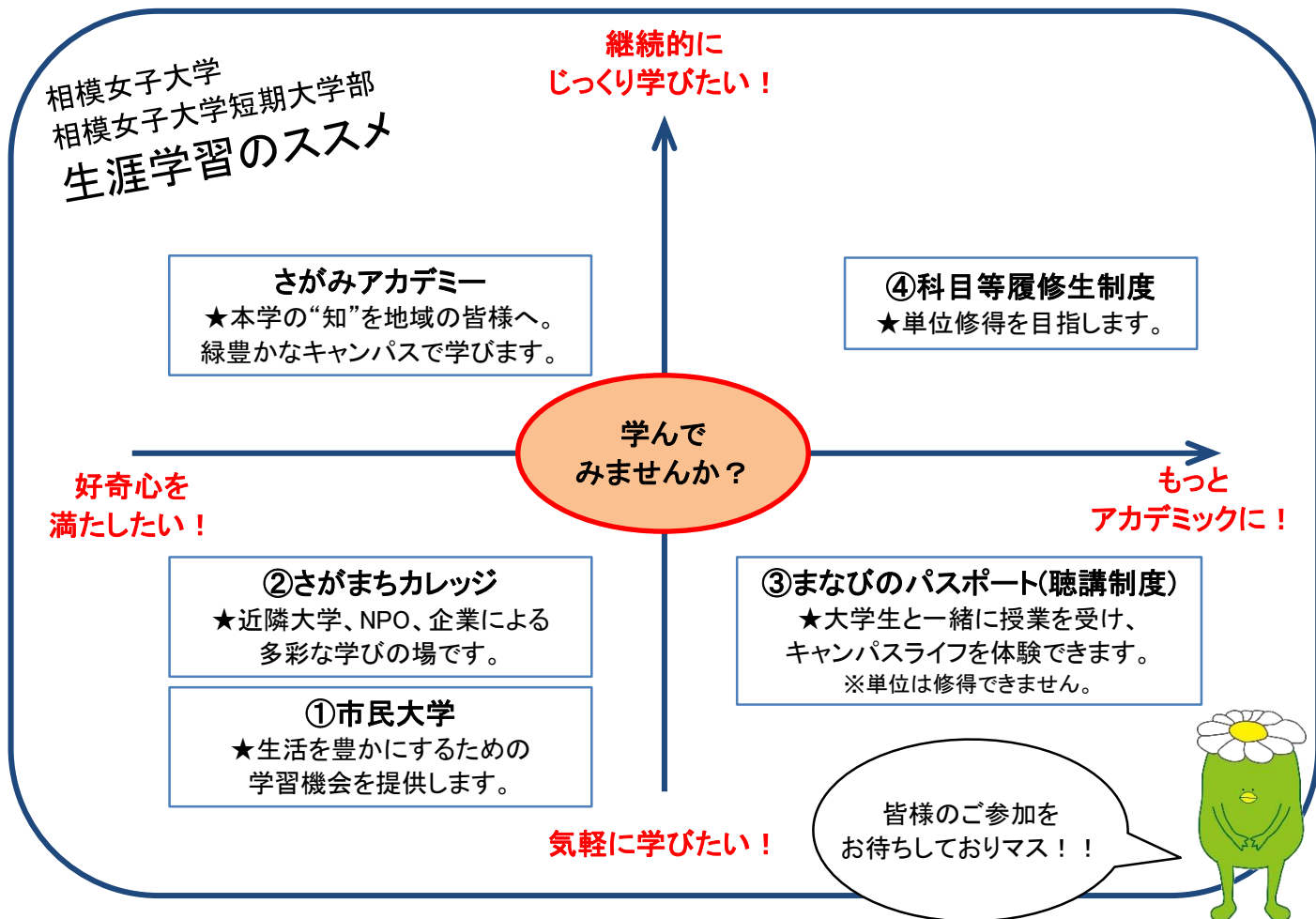
【FAX用】2019年度春季さがみアカデミー受講申込書

希望講座名 ※複数可	
(ふりがな)	
氏名	
住所	〒
電話	
携帯電話*	
FAX番号*	
Eメール*	
本学学生の方はご記入下さい(記入例：高等部2年生) _____	※受付担当者使用欄
さがみ学びの会の会員の方は会員番号をご記入下さい* No. _____	

*お持ちの方のみご記入下さい。

相模女子大学・相模女子大学短期大学部 生涯学習のご案内

相模女子大学・相模女子大学短期大学部では、さがみアカデミーの他にも、さまざまな学びの場をご提供しております。いずれも年齢・性別は問いません。ぜひご参加ください。



さがみアカデミー
★本学の“知”を地域の皆様へ。
緑豊かなキャンパスで学びます。

④科目等履修生制度
★単位修得を目指します。

②さがまちカレッジ
★近隣大学、NPO、企業による
多彩な学びの場です。

③まなびのパスポート(聴講制度)
★大学生と一緒に授業を受け、
キャンパスライフを体験できます。
※単位は修得できません。

①市民大学
★生活を豊かにするための
学習機会を提供します。

①市民大学：昭和 40（1965）年に相模原市と本学が共同で開設した生涯学習プログラム。現在では地域の各大学と共催し、対象は原則として相模原市・座間市内に在住・在勤・在学の 15 歳以上（中学生除く）です。受講料は 1,300～2,600 円程度です。

②さがまちカレッジ：相模原・町田地域の大学、NPO、企業等から構成される「さがまちコンソーシアム」が主催する講座。本学では毎年、講座プログラムを提供しています。受講料は講座内容により異なります（1,000 円～5,000 円程度）。

③まなびのパスポート（聴講制度）：2013 年度に聴講制度をリニューアル。本学の開講科目（対象：約 350 科目/年間）から自由に何科目でも受講できる制度です。単位は取得できませんが、自分で時間割を作成し、本学学生と一緒に受講することができます。1 科目 20,000 円、3 科目 60,000 円、以降は定額です。

④科目等履修生制度：非正規生として在学し、単位の修得を目的として特定の科目を履修する制度です。レポートや定期試験等の結果を踏まえ、担当教員が成績評価を行い、単位が認定されます。*教職課程・保育士課程および栄養士課程に関する科目については、本学卒業生を対象とします。*検定料、登録料、履修料がかかります。

- * さがみアカデミーをはじめ、各種生涯学習講座を受講される方は、学食の利用、本学図書館への入館が可能です（閲覧のみ。聴講制度、科目等履修制度受講生は貸出も可）。
- * 本学生涯学習講座・制度を受講する場合、公共交通機関をご利用ください。自転車での入構は可能です。お車での入構はできません。

相模女子大学・相模女子大学短期大学部の生涯学習に関する情報は、
本学ホームページ (<http://www.sagami-wu.ac.jp/>) の「生涯学習」のページをご覧ください。
相模女子大学 夢をかなえるセンター 生涯学習支援課 までお問い合わせください。